

事業の概要

エル・ファロのはじまり

重度の知的障がいのある子の通える施設が無いことから、スタートを切ったエル・ファロ。

どんな障がいがあっても、毎日家から通える場所があるといいなとの思いに「そうだよね」と賛成してくれ土地を無償で貸して下さった方、市から提供されたプレハブの建物を運搬建設して下さった方、2名の利用者と毎日過ごして下さった方、すべての方々がボランティア精神で支えて下さった結果が、今ある姿だとの思いは一時も忘れたことはありません。

そんな歴史のあるエル・ファロは、いつも目の前の必要なことをかたちにしてきました。

樹木に例えれば、平成3年に種がまかれ、芽が出、幹になり枝に葉が茂り花も咲くようになりました。その結果が現在のエル・ファロです。

たくさんのなかまへのサービスを灯台のあかりに例え、それぞれの場面で出会った人とのことを心に刻み、エル・ファロの灯りを絶やさず、そしてなかまにより添い続けるエル・ファロでありたいと思っています。

※エル・ファロはスペイン語で『灯台 (El Faro)』を意味します。
※エル・ファロでは通常、利用者のみなさんを『なかま』と呼びます。

現在の事業概要

法人名	社会福祉法人 エル・ファロ
認可年月日	平成13年9月28日
設立年月日	平成13年10月10日
事業所の所在地	福島県いわき市植田町中央三丁目7-6
電話番号	0246-62-7388 (代表)
FAX	0246-62-7389
理事長	奥村 牧子
主な事業内容	福島県より指定障害福祉サービス事業者の指定を受け、障害者総合支援法のもと、『自由空間』にて生活介護、『創造空間』にて就労継続支援 (B型) および生活介護、『未来空間』(プーラビーダ、リバーサイドSIN、知音、MIX、オープンマインド)にて共同生活援助(グループホーム)、『まどろみ』にて短期入所、『夢空間』にて指定特定相談支援事業の各サービスを提供しています。